



消防後援会副会長だった故松本さんに感謝状贈呈

訓子府町消防後援会の副会長を務め、今年3月21日に亡くなった故・松本茂治さんに5月7日、北見地方消防後援会連合会から感謝状が贈られました。

松本さんは、平成10年に町消防後援会理事、同16年から副会長を務め、消防団員の活動を支えてきました。

感謝状は、町消防後援会の市村正一会長が、松本さんの遺影の前で遺族の方に手渡しました。

プールオープン 子どもたちの歓声響く



温水プール「KAPPA」(カッパ)が4月29日、5か月半ぶりにオープンしました。大勢の小学生たちが訪れ、流水プールなどで水しぶきと歓声を上げていました。プールは、11月8日まで開館しています。



居小 1年生を迎える会 訓小

ゲームや合唱などで楽しむ

訓子府小学校の1年生を迎える会が、4月27日、居武士小学校の迎える会は5月1日にそれぞれ開かれました。訓小の新1年生は47人、居小は3人。それぞれ上級生が手作りのプレゼントで歓迎したほか、合唱や合奏、一緒にゲームなどをして楽しみました。



開拓記念日のつどいで 町の発展を誓う

開拓記念日のつどいが5月8日、居武士小学校校庭にある^{せいしやうひ}旗頌碑前と中央公園内の開基百年記念碑前で、約80人が参加して開かれました。明治30年のこの日、訓子府を開拓した高知県の北光社移民団が、未開の大地・訓子府に入植しました。つどいは、この先人の労苦に感謝し、新たな発展を願い毎年開かれています。旗頌碑前では、居小児童会代表の下田百華さん、百年記念碑前では訓小全校仲よし会長の小野優人くんが、町の発展に向けて誓いの言葉を述べました。



開基百年記念碑前



旗頌碑前

まちのわだい



訓子府小学校

くんねっぷ・あさひ保育園



子どもたち元気に目的地へ

春の遠足は、居武士小学校が5月14日、訓子府小学校が15日、くんねっぷ・あさひ保育園が21日にそれぞれ行われました。目的地に行く途中に雨が降ったり、肌寒かったりと、天候はさまざまでしたが、子どもたちは元気に目的地に向かいました。レクリエーション公園などの芝生の上で弁当を食べるなど、子どもたちは楽しい一日を過ごしていました。

遠足。楽しいなあ

居武士小学校



図書館から 新しい本が入りました

ブンダバーの
いってきまーす!

くぼしまりお/作

児童書



ゴーズウ船長の船がどろぼうにあい、「旅行カバンをもつマイメイドちゃん」がぬすまれちゃった。ブンダバーは、とりもどす旅に出かけますが…。

スーパーの裏側

河岸 宏和/著

一般書



「食品業界を知り尽くした男」が、使い回し・再加工から卵の特売のカラクリまで、バックヤード&流通の裏側を暴露する。

罷撃ち

久保 俊治/著

小説



著者は知床半島で熊(ひぐま)を追う孤高のハンター。猟犬フチとの狼の一部始終を臨場感あふれる表現で活写。